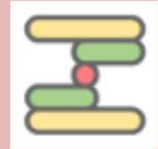


(一社)北海道社会問題支援研究所(札幌市)



倉庫



代表理事長の渡辺さん

◇【団体発足の経緯】

- ◆代表理事が学生時代、スーパーマーケットの食品ロスの恐ろしさに気づき、1985年頃から個人で活動を開始した。
- ◆2016年に周りの協力を得て法人化、活動を本格化させた。

◇【活動の概要】

- ◆北海道札幌市全10区、江別市、小樽市、千歳市、蘭越町、倶知安町、黒松内町、今金町、せたな町のひとり親家庭、生活困窮者、高齢者世帯、子育て世帯向けに**配布会等を実施**。

【組織の概要】

- 団体名:(一社)北海道社会問題支援研究所
- 所在地:札幌市中央区
- 代表者:代表理事長 渡辺 久紀
- 活動人数:7名
- 活動開始時期:2016年
- HP:<https://hokushaken.com/>
- 取扱品:生鮮食品、加工食品、冷凍冷蔵品等
- 提供の条件:賞味期限内の食品

【取組む際に生じた課題と対応方法】

- ◆運営コストがかかる(人件費、運送費等)
→**寄付金や募金、自己資金**により運営費を賄っている。
- ◆傷んだ食品等が送られてくる。
→分別、洗浄等手間をかけて食材価値を保全し配布するとともに、配布対象者が使い切れる量で配布している。

北海道社会問題支援研究所の食品取扱いのフロー図



【今後の展望】

- ◆今後は**フードバンク活動をプラットフォーム化**して食品ロスを減少させ、生活困窮者等のセーフティーネットとしての役割を果たすとともに、無償ボランティアの活動だけではなく、将来的には**就労支援事業としての体制づくり**をしていきたい。